

2025 年度石油コンビナート等防災本部訓練について

(2025 年度 神奈川県石油コンビナート等防災本部 合同図上訓練 計画 (案))

1 目的

神奈川県石油コンビナート等防災本部を構成する関係各機関による合同図上訓練を実施し、石油コンビナート等特別防災区域における災害発生直後の初動対応の習得・習熟及び関係各機関同士の連携強化を図り、県内のコンビナート防災体制を強化することを目的とする。

2 日時

2025 年 10 月 29 日 (水) ～2025 年 11 月 7 日 (金) のいずれかの日

訓練時間 13:00～16:30

※予備日：2025 年 11 月 18 日 (火) 同時間帯

※訓練当日、気象警報発令、地震、異常現象等により開催が困難と判断された場合は、10:00 までに県消防保安課から各機関へ一斉同報 FAX により延期又は中止を連絡する。

3 訓練会場

神奈川県庁西庁舎 7 階 統制部室 A、B (横浜市中区日本大通 1)

4 参加機関

- 神奈川県 …消防保安課
- 神奈川県警察 …県警本部危機管理対策課
- 横浜市 …危機管理室、消防局
- 川崎市 …危機管理本部、消防局
- 海上保安庁 …第三管区海上保安本部
横浜海上保安部
- 事業所 …E N E O S (株)根岸製油所
東亜石油(株)京浜製油所
- 協議会 …神奈川地区広域共同防災協議会
京浜臨海地区特別防災協議会 (オブザーバー)
神奈川県高圧ガス保安協会 (オブザーバー)

5 重点訓練項目

(1) 災害対応の初動対応の把握

地震等によりコンビナート事業所で災害が発生した際の初動対応について把握する。

(2) マニュアル類の把握・検証

特別防災区域内において、周辺に影響が及ぶ可能性の高い災害が発生した場合の対応等を定めたマニュアル類^{*}の把握と理解に努める。併せて、現状のマニュアル類に対する加筆修正等の必要性を検証する。

(3) 権限移譲実施に伴う災害対応の把握

神奈川県から横浜市及び川崎市への権限移譲が実施されたことに伴い、横浜市及び川崎市からの本部連絡員の役割が重要となることから、横浜市消防局及び川崎市消防局の職員が、本訓練の中で県石コン本部チームにおける災害対応を行い、対応の把握及び理解に努める。

6 訓練の実施方法

一部ブラインドのシナリオによる合同図上訓練（机上訓練）を実施する。会場内線電話を用いて、災害対策本部を主体とした情報の受伝達等、各機関の主な初動対応の確認を行う。その後、意見交換を行う。

7 被害想定概要

(1) ENEOS 株式会社 根岸製油所

- ・ 原油タンクでリム火災が発生し、全面火災へと発展する。
- ・ 栈橋配管フランジ部から海上へ原油が漏えいし、風により漏えい範囲が広がる。

(2) 東亜石油株式会社 京浜製油所

- ・ LPG タンクからガスが漏えいし、火災となる。

以上